2019年(令和1年)北海道花紀行



序章

- 毎年「今年で最後にしよう」と云っている私の「北海道山紀行」です。
- 一昨年 念願の幌尻岳を新冠ルートから登り、知床の硫黄岳に登ってシレトコスミレを見ることができたので、これで北海道の山に終止符を打とうと思いました。昨年は体調をくずし北海道の山どころか丹沢、大山にも登れない一年でしたので、本当に終止符を打ったつもりでした。ところが体調不良の原因が判明し、今年は投薬治療でほとんど昔の体調まで回復することが出来ました。そうなると「北海道」が目の前にちらついてきます。

以前から北海道・天塩のある限られたところだけでしか見ることが出来ない「白花のサクラソウ」があるという話を聞き、ぜひ見てみたいと思っていました。北海道のめぼしい山はほとんど登ったし、さすがに体力の減退を感じる年になったので、これからの目的を山から花に変えることにし、「北海道花紀行」と名前を変えて続けてみようと決めました。

「北海道花紀行」の初回(令和1年)は、天塩に咲く白花サクラソウ「テシオコザクラ」を 見にゆくことにしました。さらに北海道に咲いているいろいろなサクラソウの仲間を探して 歩こうと思い、ことしの目標を「サクラソウを求めて」としてみました。